

MLC オーダーメイド無痛分娩（希望計画／陣発／当日希望）説明書

1 > MLC オーダーメイド無痛分娩とは

MLC 無痛分娩は、2015 年開始から 2,200 名超(2024 年度は 474 名) と北摂はもちろん大阪府下有数のご支持をいただいています。現在の MLC 無痛の特色は、

- 1) 365 日夜間休日も完全オンコール体制で、元国立循環器病センターのパパ麻酔科医チームがカテーテル挿入から分娩終了まで完全麻酔管理
- 2) 産科医・助産師・麻酔科医・小児科医のチーム医療で、初産婦さんの枠や費用での区別なし
- 3) 初産婦さんが半数以上でも極めて低い帝王切開率（*data は、WEB や無痛分娩パンフレットをご覧ください）

2026.2 月からさらに発展させて、以下の 3 種からなる MLC オーダーメイド無痛分娩を開始しました。

★(希望)計画無痛（あらかじめご希望日に実施日を決めた無痛分娩）

★陣発無痛（自然な陣痛や破水がくるまで待つ無痛分娩）

★当日希望無痛（当日の希望で実施する無痛分娩）

初産も経産も、(希望)計画も陣発も当日も、皆さまのご希望に合わせて自由にオーダーメイドに選べる安全と安心に自由まで加えた MLC バリューが MLC オーダーメイド無痛分娩です。

2 > 各種無痛分娩について

1. MLC (希望) 計画無痛

★39 週 0 日～40 週 2 日の間で、皆様のご希望日（土日祝日は除く）に計画する無痛分娩です。

麻酔科は、麻酔開始後は分娩終了まで夜間休日も含め 365 日体制で麻酔管理します。

- 1) 事前予約登録制で、予約枠数制限あります（MLC 分娩歴のある経産婦さん＝クラブ MLC 枠は別途）
- 2) 子宮口の開きが悪い方は、医療リスク(帝王切開、子宮破裂、局所麻酔中毒、弛緩出血など)を下げるために計画日前日 18:00 にバルーン（ミニメトロ）による頸管拡張の入院が必要になります。
*初産婦さんはほとんどの方が必要となります。経産婦さんでは全体の 50%程度です。
- 3) 陣痛促進剤で陣痛を起こすことが必要です。
- 4) 進行状況が思わしくない場合は安全性のため一度退院や促進剤中止（麻酔管理は安全に行います）により 2 日以上を要することもあります。
- 5) 希望計画日以外（事前の陣痛や破水さらに一度退院後）は、MLC 陣発無痛の費用で対応いたします。
- 6) 医療的適応での計画（予定日超過や妊娠高血圧腎症や羊水過少や巨大児など）は MLC 陣発無痛の費用で対応いたします。

2. MLC 陣発（じんぱつ）無痛

★自然に陣痛や破水がくるまで待つ無痛分娩です。自然なタイミングでお産が進むので、初産婦さんの自然に近い膣や会陰の伸展と吸引分娩を少しでも減らせればとの医療的願いから新たに作りました。

- 1) 事前予約登録制で、予約枠数制限あります（MLC 分娩歴のある経産婦さん＝クラブ MLC 枠は別途）
- 2) 麻酔科医は夜間休日も含め 365 日 24 時間オンコール体制でカテ入れ～分娩終了まで麻酔管理します。
- 3) 陣痛促進剤は、医療的適応の時にのみ使用します

3. MLC 当日希望無痛

★分娩当日に陣痛の痛みやそれによる不安に耐えられなくなった時に実施する無痛分娩です。

- 1) 体制準備のため事前エントリー制ですが、予約枠制限はありません。
- 2) 麻酔開始（硬膜外カテーテル挿入）は平日の 9:00~17:00 のみとなります。
- 3) 麻酔開始後は、麻酔科医は分娩終了まで完全麻酔科管理ですのでご安心ください。

3 > 各種無痛分娩の費用（税込）について

また全てクレジット払いが可能です。

1. MLC（希望）計画無痛

①基本料金 180,000 円

基本料金=硬膜外カテーテル挿入料 50,000 円+麻酔科医計画無痛分娩管理料です
硬膜外カテーテル挿入料 50,000 円は、硬膜外カテーテル留置ごとにいただきます

②前日入院 32,000 円：バルーン（ミニメトロ）頸管拡張・モニターや入院管理費・夕食代込み

③促進剤に反応せず一度退院 32,000 円：当日のモニターや入院管理費込み

（※以降は陣痛がくるまで自然に待ちますので全て陣発無痛扱いになります）

注 1)前日入院の場合は、これまで通り③+①

注 2)バルーン挿入による陣発や破水の場合は、③+①

注 3)前日入院して、翌日（計画日）に促進を開始したが無効で、一度退院の場合

以後は、自然陣痛を待つ医療的適応計画になりますので、②+③+陣発無痛コストで対応します。

④希望計画日以外の陣痛や破水では全て陣発無痛の費用で対応します。

⑤医療的適応計画（予定日超過や妊娠高血圧腎症や羊水過少や巨大児など）は MLC 陣発無痛の費用で対応いたします。

⑥夜間・休日分娩加算(通常分娩でも同様)：+50,000 円

⑦無痛分娩進行中に緊急帝王切開になった時は、硬膜外カテーテル挿入料 5 万円 +麻酔科医計画無痛分娩管理料の半額(6.5 万円)+通常の緊急帝王切開料金をいただきます。

2. MLC 陣発（じんぱつ）無痛

①基本料金 250,000 円=硬膜外カテーテル挿入料 50,000 円+麻酔科医陣発無痛分娩管理料です 硬膜外カテーテル挿入料 50,000 円は、硬膜外カテーテル留置ごとにいただきます

②夜間・休日のカテーテル挿入：追加料金はいただきません。全て①に込みです。

③前日入院はありません

④促進剤は医療的な適応（破水後の微弱陣痛など）のある場合のみ使用

⑤夜間・休日分娩加算(通常分娩でも同様)：+50,000 円

⑥無痛分娩進行中に緊急帝王切開になった時は、硬膜外カテーテル挿入料 5 万円 +麻酔科医陣発無痛分娩管理料の半額 10 万円+通常の緊急帝王切開料金をいただきます。

3. MLC 当日希望無痛

- ①基本料金 230,000 円=硬膜外カテーテル挿入料 50,000 円+麻酔科医当日無痛分娩管理料です
硬膜外カテーテル挿入料 50,000 円は、硬膜外カテーテル留置ごとにいただきます
- ②17:00 以降や夜間・休日のカテーテル挿入対応はありません
- ③夜間・休日分娩加算(通常分娩でも同様)：+50,000 円
- ④無痛分娩進行中に緊急帝王切開になった時は、硬膜外カテーテル挿入料の 5 万円 +麻酔科医当日無痛分娩管理料の半額 9 万円+通常の緊急帝王切開料金をいただきます。

4 > 分娩予約金とキャンセル料金について

MLC では、分娩予約金として 50,000 円 をお預かりしています。この予約金は、安心して出産の日を迎えられるように、みなさまの分娩枠をしっかりと確保し、スタッフの準備やスケジュール調整をスムーズに進めるために使わせていただいています。

- 出産場所が変わる場合には、全ての場合で分娩予約金 50,000 円は 全額お返しいたします。
- 分娩ご予約や無痛分娩申込書を提出 (医師の捺印) のあとこれまでに行われた分娩準備に応じたキャンセル料金のご負担を別途申し受けます。

1) 当院医師が認める医療的な理由などで高次施設での分娩が必要になった場合
キャンセル料金のご負担はありません。

2) 患者さまのご都合でキャンセルされる場合

ご予約のあと、スタッフや麻酔科医が行う準備が少しずつ進んでいるため、分娩枠の確保やこれまでに行われた分娩準備に応じてキャンセル料金のご負担を申し受けています。その内容は分娩方法や変更の種類により次のとおりです。特に無痛分娩は、現在の WEB での予約枠状況案内のように極めて早期に枠がなくなるため、枠確保により多くの他のご希望の妊婦さまをお断りしている事情もご理解ください。

■ キャンセル料金

1. MLC 自然分娩のご予約の方で、他院で分娩に変更：20,000 円
2. MLC 計画・陣発無痛分娩のご予約の方で、MLC 自然分娩に変更：25,000 円
3. MLC 計画・陣発無痛分娩のご予約の方で、他院で分娩に変更：30,000 円

5 > 3 タイプの無痛分娩のまとめ

	MLC（希望）計画無痛分娩	MLC陣発無痛分娩	MLC当日希望無痛分娩
このようなご希望の方むき	<ul style="list-style-type: none"> ご家族の予定を立てたい 費用を抑えたい 麻酔が間に合わない不安を解消したい 	<ul style="list-style-type: none"> 自然な陣痛を待ちたい 医療処置（促進剤・バルーン）を避け自然な進行を優先したい 	<ul style="list-style-type: none"> 自然な陣痛を待ちたい 分娩の痛みが不安だが麻酔も不安
無痛分娩の費用	基本加算 18万円	基本加算 25万円	基本加算 23万円
詳細は上記 <3>費用をご覧ください	※（希望）計画日以外は全て陣発無痛扱いです。 ※バルーン留置による陣痛は計画無痛扱いです。 ※医療適応での計画（予定日超過など）は、陣発無痛扱いです 以下の場合には別途加算になります ①前日入院料(子宮口バルーン処置・胎児モニター・入院費・夕食代含む) ②前日入院の上で、当日進まず一度退院の時は ① + 当日の医療費・入院費 →その後は自然を待つので陣発無痛対応になります	※夜間・休日などのカテーテル挿入でも変わりません。	※夜間(17:00~9:00)・土・日・休日のカテーテル挿入はありません
処置・薬剤	<ul style="list-style-type: none"> 多くの場合、前日入院による子宮口を広げる処置（バルーン）の必要あり 分娩誘発のため、促進剤は原則必要 	<ul style="list-style-type: none"> 自然陣痛（破水）の開始を、医療的必要まで待ちます 微弱陣痛など医療的必要時のみ促進剤使用 	<ul style="list-style-type: none"> 自然な陣痛（破水）の開始を医療的に必要になるまで待ちます 医療的必要時のみ促進剤使用
注意点	<ul style="list-style-type: none"> 当院の実績での吸引分娩率は初産婦さんでは、計画無痛は、計画外（陣発無痛）に比べて約1.5倍でした 経産婦さんは、どちらも低い率でした 	<ul style="list-style-type: none"> 陣痛が急激に進んだ場合など、麻酔処置が間に合わない（または効果が不十分）可能性があります 	<ul style="list-style-type: none"> 平日の9:00~17:00までの麻酔開始（カテーテル挿入）になります。麻酔開始後は計画や陣発無痛と同様に分娩終了まで麻酔科管理です 陣痛が急激に進んだ場合など、麻酔処置が間に合わない（または効果が不十分）可能性があります

6 > MLC からの初産婦さん・経産婦さんへのおすすめの無痛分娩

● 初産婦さん → 「陣発無痛」がおすすめです

・理由：陣発無痛では、

- ① 自然なタイミングでお産が進むので、初産婦さんでも膣・会陰の伸展が自然に近い。
- ② 計画無痛で多くの場合で必要な前日入院によるバルーン（ミニメトロ）での頸管拡張がない。
- ③ 陣痛促進剤は、微弱陣痛などの医療的適応で使用。
- ④ 吸引分娩率は、初産婦では計画無痛に比べて陣発無痛で明らかに低い。

* MLC 無痛 data では、初産婦さんの計画無痛は、計画外（今回の陣発無痛にあたります）に比べ、吸引分娩率は約 1.5 倍でした。経産婦さんはもともと MLC では極めて低いので問題になりません。

● 経産婦さん → 「（希望）計画無痛」がおすすめです

・理由：

- ① （希望）計画無痛では、ご家族や上のお子さまの予定などの事前調整がしやすい。

* MLC 無痛では、経産婦さんでは計画無痛の 91%が計画日の 19:00 までに分娩でした。

- ② 陣発無痛では、経産婦さんは進行が早い場合麻酔が間に合わない場合や鎮痛効果が出る前に分娩になる可能性がある。

- ③ （希望）計画無痛の方が、費用が明確で予定しやすい

* MLC 無痛では、経産婦さんも前日バルーン挿入は必要なことが多いですが、①で示すように多くは計画無痛の昼分娩可能で、19:00~夜間分娩料加算が不要となることが多いです。